

映画好きの少年が大人になり、映画監督として、故郷を撮る。こんな幸福な場所が下関にはある。  
下関市出身の佐々部清監督は、2003年の『チルソクの夏』で日本映画監督協会新人賞と新藤兼人賞を受賞。  
続く05年の『四日間の奇蹟』、同じく『カーテンコール』では日本映画批評家大賞を受賞している。  
これら佐々部監督の『下関三部作』と称される作品のロケ地を中心に、下関各地を訪ね歩く。

# こうして下関は「映画の都」となった！

ふるさを撮る佐々部清監督作品のロケ地巡り

取材・文〓山口由美子

撮影〓橋野栄二

